

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年10月18日

* 団体名: (日本語) インドネシア民主化支援ネットワーク(ニンジャ)

(英語) Network for Indonesian Democracy, Japan (NINDJA)

* 住所: 〒157-0065 東京都世田谷区上祖師谷 1-32-1-101

* Tel: 03-5313-4470 Fax: 03-5313-4470

* 連絡用 E-mail: office@nindja.com * ウェブサイト: http://www.nindja.com

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

団体の設立年月日
1998年2月
団体設立の経緯と目的
日本の対インドネシア ODA や投資が、人権侵害や環境破壊につながらないように、調査研究、情報発信を主な活動として設定。とくに近境や社会の底辺の人びとと彼らを支える市民団体と協力し、インドネシアと日本の草の根レベルの対等な関係を目指す。
代表者名
佐伯奈津子
団体の主な活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ インドネシアの人権や開発に関するニュースを電子メールで配信 ・ 同じくニュースや論考を掲載したニュースレターを年10回発行 ・ アチェの紛争被害グループ、津波被害女性グループへの生計手段支援 ・ インドネシアの人権や開発に関する講演会、勉強会の開催 ・ 軍事作戦犠牲自動への奨学金給与 ・ インドネシアにおける調査研究及び現地団体とのネットワーキングなど
NGO フォーラムで団体が実現したい活動
インドネシアの二国間債務の約7割を日本が占めている。こうした債務による開発プロジェクトが地域住民の生活基盤の破壊や財産の喪失を引き起こし、さらには国家による人権侵害や環境破壊に荷担したケースが数多く存在している。インドネシアの民衆を苦しめ、債務の負担ばかりを増加させている「開発」や「援助」のあり方を、日本社会そして世界に問うていきたい。